

野洲市生涯学習振興計画 第2期 分野別行動目標

めざす姿：「次代の地域の担い手の育成 ～豊かな地域社会に～」

施策方針（2）学ぶことが活かされる仕組みづくり

分野 項目	図書	歴史	人権	スポーツ（生涯スポーツ）	芸術・文化	地域・学校との協働	地域
分野別の主な取組 P20・21	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア団体等が自ら学習をすすめる活動をする中で、市民向けの事業（おはなし会や講演会、朗読会、展示等）の実施機会と場を提供します。 読書ボランティア等と連携し読書活動の推進を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちのまちの歴史や文化を発見・認識するなかで、それらが持つ意味や重要性を理解し、守り伝えていく人々の増加を図ります。 自分の目で見たり、自ら体験するという学習を通して、学校での社会科学学習や歴史学習の補助を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 人権教育研究大会、じんけんセミナーなどの人権研修の開催を通して人権課題への理解を深め課題解決に向けた活動につながるシステムづくりを進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種スポーツ教室を開催することで、参加した人が競技志向を高めたり継続性を高めたりと新たな学習目標に向け、学習意欲の向上が図られるようにします。 各種スポーツ教室は、経験を重ねた方と初心者者が交流し次世代が育つ機会になるよう努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種教室で学び得た成果を発表する機会を提供します。 若者への音楽の広がりや地域の演奏者の育成・発掘を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民の参画により、学んだ成果や経験等を地域子ども教室等で活かします。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域のコミュニティセンターと連携し地域づくりと人材発掘、育成を図ります。
令和元年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアグループ等が図書館の事業に係る行事を図書館で開催することについて、場の提供や広報等で協力します。 読書に関するボランティア団体等へ、各種講演会等の案内を広報します。（野洲図書館） 	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな切り口から展覧会等の開催テーマを選定し、各世代が学べる機会の充実を図ります。 復元住居等の実物大資料や様々な体験メニューを準備し、歴史学習等の補助を図ります。（歴史民俗博物館） 妓王まちづくり推進協議会と協同した永原御殿跡の保存公開に向けた取り組み。野洲市ボランティア観光ガイド協会と連携した大岩山古墳群の見学。野洲市環境基本計画山部会との文化財と環境学習会。中学生の職場体験学習。生涯学習出前講座等身近な歴史学習の機会を通じ、歴史的遺産を私たちの生活に活かし、受け継がれるよう努めます。（文化財保護課） 	<ul style="list-style-type: none"> 5月に各自治会の人権教育推進委員への委嘱状交付式での研修会、6月にじんけんセミナーを開催します。 8月に人権教育研究大会を開催します。（人権施策推進課） 	<ul style="list-style-type: none"> 各種スポーツ教室等は、新規受講者と継続受講者の双方に配慮しながら開催します。（スポーツ施設管理室） ニュースポーツバイキングやストックウォーキングを関係団体とともに開催することで、経験やノウハウを活かします。（生涯学習スポーツ課） 	<ul style="list-style-type: none"> フラダンス教室はこれまでも野洲市芸術祭や地元秋祭りに出演しており、今年度も地域との結びつきを大切にしながら発表を行います。 県内ラジオ局との事業提携により若者対象のライブイベントを野洲文化ホールで開催します。（野洲市文化ホール） 野洲文化芸術祭や野洲市美術展覧会において、日頃の活動の成果を発表する場を提供します。（生涯学習スポーツ課） 	<ul style="list-style-type: none"> 自らの知識や経験を地域の子どもの直接伝える場として、地域子ども教室の活動を支援します。（生涯学習スポーツ課） 	<ul style="list-style-type: none"> 地域のコミュニティセンターと連携し活動者や活動団体の情報を収集し人材発掘を進めます。（生涯学習スポーツ課）
実績・評価	<ul style="list-style-type: none"> 団体主催の講演会「子どもの恐竜教室」「真鍋真氏講演会」「メディアにむしばまれる子どもたち 田澤雄作さん講演会」について、会場提供だけでなく、広報や受付、資料の特設等で協力しました。また、団体主催の子どもと本に関する定期的な勉強会で使用する資料についての協力を行いました。 朗読会は2回開催、おはなし会は2つの団体により毎月2回の開催が継続されています。（野洲図書館） 	<ul style="list-style-type: none"> 秋期企画展では、琵琶湖をはじめとする身近に生息する魚介類と人々との関わりに焦点をあて、その他も様々な分野や視点からテーマを選定し、魅力ある展覧会の開催に努めた。 実際に見て触ったり、自分で作るといった体験を通じて、歴史の学びをより身近に、かつ深めることにつながった。（歴史民俗博物館） 永原御殿跡の保存整備について、地域ぐるみで取り組むため地権者・祇王学区自連合会・妓王まちづくり推進協議会に経過説明と調査成果報告を行いました。10月の祇王収穫祭や2月の調査成果講演会では、パネル解説や遺物展示を行い広報に努めました。 自治会や老人会を対象に生涯学習出前講座を9回実施し延べ317名の参加がありました。講座では地域要望に合わせた文化財を取上げ、地域の特質を探ることで共感が得られました。 野洲市環境基本計画山部会と、6月9日妙光寺山古墳、11月23日小堤城山城を歩く会を開催し各20名以上の参加がありました。（文化財保護課） 	<ul style="list-style-type: none"> 人権教育推進委員委嘱状交付式及び研修会5/25（土） 講師：西村教育長 演題：「野洲市の教育について」 参加者：45名 各自治会から選出された人権教育推進員に対し、委嘱状を交付し、野洲市の教育、人権教育推進員の役割と活動について研修を行った。 じんけんセミナー6/25（火）、6/29（土） 講師：樋口孔司さん 演題：「多様な『性』」 参加者：78名 人権教育推進員を対象に、2回に分けて研修を行い、多様な性についての正しい知識や、誰もが自分らしく暮らせる社会にするために私たちにできることなどを学んだ。 人権教育研究大会8/3（土） 講師：川口泰司さん 演題：「『霞た子』はネットで起こされる!？」 参加者：全体会404名、分科会470名 ネット社会と部落差別問題の現状や、今学校や職場等で求められている教育の在り方について学んだ。（人権施策推進課） 	<ul style="list-style-type: none"> 総合体育館と中主B&G海洋センターで開催する教室の募集にあたっては、先に継続希望を確認し、空き状況に応じて新規の募集をしました。（スポーツ施設管理室） ニュースポーツバイキング（参加者120人）、ストックウォーキング（参加者55人）で、今年度より希望が丘文化公園の協力を得て開催し、ニュースポーツバイキングでは昔遊びを実施。ストックウォーキングでは、コース設定や当日の運営協力など連携して進められた。（生涯学習スポーツ課） 	<ul style="list-style-type: none"> 年度末に予定していた教室発表会が新型コロナウイルス感染症対策により中止になりました。 若者対象のイベントについて新規事業開催することができましたが年度末に予定していた公演が新型コロナウイルス感染症対策で延期となりました。（野洲市文化ホール） 野洲文化芸術祭や野洲市美術展覧会において、日頃の創作活動の発表と鑑賞の機会を市民に広く提供した。 野洲文化芸術祭では、作品展示期間を1日多くし、全入場者2,341人。また、野洲市美術展覧会では、184点の出品と827人の入場者であった。（生涯学習スポーツ課） 	<ul style="list-style-type: none"> 地域子ども教室では、延べ1,000人を超える地域の指導者と延べ300人のボランティアにより全小学校区で開催された。（生涯学習スポーツ課） 	<ul style="list-style-type: none"> 市内全コミュニティセンターを訪問し、生涯学習の振興にかかる聞き取りを行った。（生涯学習スポーツ課）
課題・検討	<ul style="list-style-type: none"> 団体に対して必要な情報提供や協力を継続することが必要です。（野洲図書館） 	<ul style="list-style-type: none"> 来館者のニーズを分析し、興味・関心もてる展覧会の開催や体験メニューの提供に努めていく必要がある。（歴史民俗博物館） 生涯学習出前講座は、地域の要望を聞き入れた身近なテーマの選定に努め、市民への成果公表を意識した業務の工夫を図りたい。（文化財保護課） 	<ul style="list-style-type: none"> 人権教育推進委員の任期は1年となっており、毎年交代があるため、各自治会において知識の蓄積が難しい。（人権施策推進課） 	<ul style="list-style-type: none"> 各種教室の継続希望が多い場合は、新規募集がキャンセル待ち対応となります。（スポーツ施設管理室） 引き続き、希望が丘文化公園との協力で魅力ある事業実施に努めたい。（生涯学習スポーツ課） 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も多彩な催事を行うには、より多くの事業協力者の確保が必要不可欠です。（野洲市文化ホール） 野洲市美術展覧会では、出展数や来場者数が減少しており、募集エリア拡大などの検討が必要である。また、野洲文化芸術祭では、出場（出展）団体や入場者数が前年度より減少したことから、より市民にとって身近な催しとなるよう創意工夫する必要がある。（生涯学習スポーツ課） 	<ul style="list-style-type: none"> 事業の継続実施には、指導者やボランティアの育成等が必要である。（生涯学習スポーツ課） 	<ul style="list-style-type: none"> 市内全コミュニティセンターでの聞き取りを、今後如何に反映していくか。（生涯学習スポーツ課）